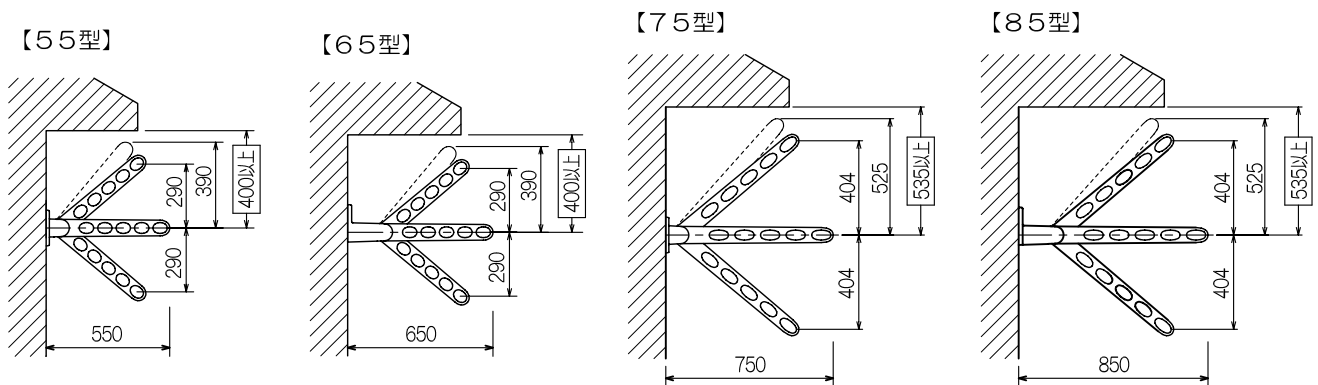


⚠️ ご注意

※この物干金物は壁付け用です。幼児の転落事故防止のため、ベランダ手摺側には取付けないで下さい。

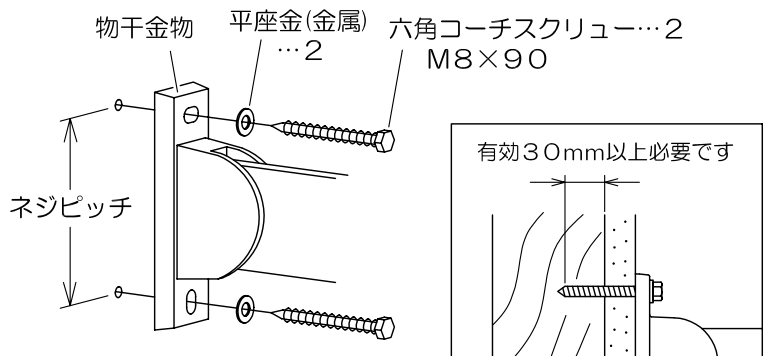
取付け場所	構造や取付け方法によっては、その場所に下地材を前もって準備しておく必要があります。
取付け部の強度	使用するネジ等が十分に効く事だけでなく、その他の影響にもご注意下さい。 ・サイディング材の裏に中空部がある場合、その奥の柱にコーチスクリュー等を効かせようとすると外壁材が破損する場合があります。 ・外壁材の縁から近い所に穴あけ・ネジ締め等を行った場合も、ひびが入って後から破損や浸水する恐れがあります。
ネジの長さ	壁材が厚く、取付け面から下地材（ネジが有効に効く部分）までが遠い場合は、それに見合った長さのネジをご用意いただく必要があります。
防水処置	取付ネジ部から浸水があると、柱の腐食にまで進行する恐れがあります。 外壁材などに下穴をあけたら穴やその周辺に防水シーリング材を充填し、浸水のないようにして下さい。 物干金物の外周部にシーリングをした場合も、取付ネジ部や金物構造の隙間から浸水がありますので、必ず穴をあけた部分の防水処置をして下さい。
その他	非常口、非難ハッチ等の妨げにならない場所にお取付け下さい。 取付けの際は、取付パーツ等の落下にご注意下さい。

※アームを動かすために、本体中心より下図の 寸法が必要となりますので、ご注意下さい。

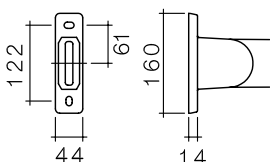


【取付け方】

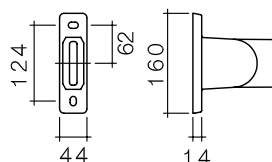
- ①取付ける物干金物のネジピッチを下図で確認して下さい。
- ②確認したピッチでφ6mm・深さ75mmの下穴を正確にあけて下さい。
- ③下穴にシーリング材を充填し、防水の処置をして下さい。
- ④本体を六角コーチスクリューで、しっかり固定して下さい。



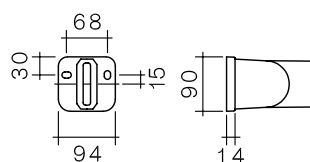
●HK型(K型)



●LK型



●HKY型



●HKL型/LKL型

